

近畿大学病院 産婦人科で子宮筋腫、子宮腺筋症に対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院 産婦人科（以下、当科）では、「腹腔鏡下腔式子宮全摘術と全腹腔鏡下子宮全摘術における比較検討」という臨床研究を行っています。そのため、当科で子宮筋腫、子宮腺筋症に対する腹腔鏡で子宮全摘術を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。

なお、この研究は近畿大学医学部倫理委員会 (<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>) で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 研究期間

近畿大学医学部倫理委員会の承認後～5年間

② 情報の利用目的及び利用方法

この研究では、腹腔鏡を用いた子宮全摘術の手術成績について調べることを目的としています。そのため、当科で1995年1月から2020年12月までの間に、子宮筋腫、子宮腺筋症に対して腹腔鏡を用いた子宮全摘術を受けられた方を対象に、診療情報を研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供したり、本研究以外で情報を利用することはございません。

③ 利用する情報の項目

腹腔鏡下腔式子宮全摘術と全腹腔鏡下子宮全摘術の手術成績（年齢、経産回数、BMI、手術時間、出血量、摘出子宮重量、術後在院日数、周術期合併症）をカルテから情報を得ます。

④ 利用する者の範囲

本研究に参加する当科の医師（小谷泰史・笹井奈穂）

⑤ 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

近畿大学病院産婦人科 松村謙臣

⑥ 研究対象者の求めに応じて、研究対象者の情報の利用を停止すること

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

⑦ 上記⑥の求めを受付ける方法

下記までご連絡ください。

なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受付けます。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院 産婦人科 小谷泰史

電話：072-366-0221 内線番号（3215） FAX：072-368-3745

以上